
線分二等分試験 記録・評価シート

LB-v3 | 160 mm × 6本 | 偏位の定量・同条件での再評価用

基本情報

患者ID: _____ 評価日: _____ 評価者: _____

評価条件（再評価時は同じ条件を再現）

☐ 座位 ☐ 車椅子 その他: _____ ☐ 用紙: 体幹正中 右 / 左へ: _____ cm
☐ 使用手: 右 ☐ 左 ☐ 眼鏡: あり ☐ なし ☐ 覚醒: 良好 ☐ 変動あり
☐ 教示理解: 良好 ☐ 再教示あり ☐ 視野: なし ☐ あり ☐ 不明 ☐ 上肢影響: なし ☐ あり

実施: 用紙を体幹正中へ配置し、上から6本を本試行として実施。必要な練習は別紙で行い、本試行中は修正・フィードバックをしない。

No.	偏位 mm	方向	偏位 %	メモ
1		右(+) / 左(-)		
2		右(+) / 左(-)		
3		右(+) / 左(-)		
4		右(+) / 左(-)		
5		右(+) / 左(-)		
6		右(+) / 左(-)		

160 mm固定: 偏位% = 偏位mm ÷ 160 × 100 = 偏位mm × 0.625

例: 8 mm → 5.0%

結果まとめ

符号付き平均: _____ mm 絶対値平均: _____ mm 右偏位: _____ /6 左偏位: _____ /6

☐ 方向: 一貫 ☐ 混在 ☐ 評価成立: 概ね良好 ☐ 解釈に注意
所見・解釈: _____

他所見との整合・次の一手

☐ 抹消課題 ☐ ADL観察 ☐ 視野確認 ☐ その他
☐ 同条件で再評価 ☐ 別課題を追加 ☐ 多職種共有
共有・再評価メモ: _____

印刷確認 100 mm

印刷設定: 実際のサイズ / 100% 推奨

注意: 本用紙はUSNの陽性・陰性を単独判定する標準化尺度ではありません。既報のカットオフ値は、元の検査手順・用紙・対象とセットで解釈してください。